

平成 30 年度地域包括支援センターの業務内容

○業務内容

- ① 総合相談支援業務
地域の高齢者の相談業務、実態把握、福祉サービスの調整等
- ② 権利擁護業務
虐待の防止・早期発見、成年後見制度の利用支援等
- ③ 地域包括ケアシステム構築のための業務
地域ケア会議を通じて社会的資源が有機的に連携することができる環境を整備すること
- ④ 介護支援専門員への支援業務
支援困難事例に関する介護支援専門員への助言及び日常的な指導活動等
- ⑤ 介護予防ケアマネジメント
チェックリスト対象者、要支援 1・2 認定者に対して、介護予防及び日常生活支援を包括的、効果的に行う。

○業務実績

・平成 30 年度実績 (単位：件 延べ件数)

区 分		相談等件数
①総合相談支援業務	介護保険	23, 873
	介護方法や介護の悩み	4, 661
	医療	6, 592
	高齢者や介護者の健康	12, 587
	保健・福祉サービス	5, 252
	その他	547
	実態把握	7, 918
②権利擁護に関する相談		1, 508
④介護支援専門員への支援業務		2, 663
合 計		65, 601

※地域包括支援センター毎の実績は、別紙参照

区 分	会議開催数(回)
③地域包括ケアシステム構築のための業務	41

③地域包括ケアシステム構築のための業務

- ・地域包括ケアシステム構築に向けた取組として、専門多職種が連携して地域課題を協議する場として、地域ケア会議を地域包括支援センター単位で年 3 回以上開催した。
- ・地域ごとの課題に応じた内容で開催されたが、特に「高齢者の見守り」や「介護予防」をテーマに取り上げる地域包括支援センターが多かった。
- ・グループワークを通して、世代を超えた交流の場の醸成に関する情報交換を行ったり、ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯を見守る時に気を付けるポイントを共有したりすることができた。

④介護支援専門員への支援業務

・地域包括支援センター主催の研修会

経験 3 年未満の介護支援専門員を対象とした認知症に関する研修会、生活習慣病悪化予防に関する研修会、服薬に関する研修会等の内容で、計 22 回開催した。

⑤平成 30 年度介護予防ケアマネジメント実績

区分	実績（件数）
予防給付	17,108
介護予防ケアマネジメント	11,820

○市主催の研修会等

開催日時	対 象	内 容
5 月 11 日	地域包括支援センター	第 1 回地域包括支援センター職員研修会 ・ 4 月からの業務の進捗状況について ・ H30 年度の地域包括支援センター職員研修会について ・ 専門職としての地域包括支援センターでの業務について
6 月 27 日	通所介護事業所 居宅介護支援事業所 地域包括支援センター	第 1 回総合事業通所型サービス事業所取組発表会 ・ 総合事業の通所型サービス事業所における現行相当・緩和した基準のサービスで創意工夫した取組内容の発表
7 月 13 日	地域包括支援センター	第 2 回地域包括支援センター職員研修会 ・ 上越市認知症施策総合戦略策定に向けて（認知症当事者や家族に必要な支援について）
8 月 10 日	地域包括支援センター 管理者	地域包括支援センター管理者意見交換会 ・ 運営状況を確認するための意見交換
8 月 31 日	地域包括支援センター	第 3 回地域包括支援センター職員研修会 ・ 高齢者虐待の対応について（高齢者虐待対応マニュアルの活用について）
9 月 13 日	地域包括支援センター 介護支援専門員	定期巡回・随時対応型訪問介護看護セミナー ・ 国の介護保険制度改正、定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービスの使い方や、ケアプランの立て方について

開催日時	対 象	内 容
10 月 24 日	通所介護事業所 居宅介護支援事業所 地域包括支援センター	第 2 回総合事業通所型サービス事業所取組発表会 ・総合事業の通所型サービス事業所における 現行相当緩和した基準のサービスで創意工夫した取組内容の発表
11 月 9 日	地域包括支援センター	第 4 回地域包括支援センター職員研修会 ・市の総合事業の考え方 ・介護予防ケアマネジメントの考え方
11 月 29 日	介護保険事業所 障害福祉事業所	障害福祉サービスから介護保険サービスへの移行に関する説明会
平成 31 年 1 月 11 日	地域包括支援センター	第 5 回地域包括支援センター職員研修会 ・認知症に関する医療機関との連携について (認知症疾患医療センター職員講師) ・医療連携について
3 月 1 日	地域包括支援センター	第 6 回地域包括支援センター職員研修会 ・平成 30 年度地域包括支援センターの業務について ・上越市認知症施策総合戦略(上越市版オレンジプラン)について ・平成 31 年度地域包括支援センター重点取組方針について ・平成 31 年度地域包括支援センター業務について

○個別地域ケア会議(市主催)

- ・個別課題の解決等を行う個別地域ケア会議を 74 回開催し、介護支援専門員やサービス提供事業所職員などの資質向上に向けた取組や地域のネットワーク構築を進めることができた。
- ・血圧や食生活など、対象者の生活歴や医療情報の把握が不十分なケースもあったが、出席した医療専門職の助言によって、それらの情報が必要な理由を学ぶことができた。
- ・介護支援専門員のスキルアップのために、入退院時や医療連携、アセスメント能力向上を目的とした支援の必要性が示唆された。

平成30年度地域包括支援センター実績

① 相談件数 (4月 ~ 3月)

	たかだ	みななでいれる	センター南隣	高田の郷	リポーン	ふもと	府中会	府中会(再掲)	名立(再掲)	しおさい	大淵(再掲)	頸城(再掲)	柿崎	柿崎(再掲)	吉川(再掲)	蒲川原	蒲川原(再掲)	安塚(再掲)	大島(再掲)	牧(再掲)	あたご	三和(再掲)	中郷(再掲)	板倉(再掲)	清里(再掲)	計
延べ件数	4,923	4,186	2,949	1,760	2,527	2,409	4,619	3,427	1,192	1,601	883	718	2,233	1,508	725	2,463	847	457	594	565	3,941	1,409	934	1,143	455	33,611
実件数	1,987	2,465	1,877	1,017	967	1,293	1,946	1,576	370	1,160	594	566	1,760	1,201	559	1,905	688	421	481	315	2,805	1,028	502	965	310	19,182

② 相談経路及び方法

経路	本人	家族等	相談協力員	関係機関	その他	経路計	本人	家族等	相談協力員	関係機関	その他	経路計	本人	家族等	相談協力員	関係機関	その他	経路計	本人	家族等	相談協力員	関係機関	その他	経路計	本人	家族等	相談協力員	関係機関	その他	経路計
本人	2,457	2,089	776	787	914	1,440	1,531	1,264	267	661	380	281	994	716	278	885	209	240	194	242	1,663	692	230	472	269	14,197				
家族等	518	747	920	360	528	486	956	715	241	489	246	243	647	448	199	634	292	115	115	112	941	338	230	264	109	7,226				
相談協力員	0	0	67	1	2	33	109	51	58	26	12	14	20	0	20	23	7	14	0	2	51	40	8	3	0	332				
関係機関	1,948	1,336	1,119	611	1,070	444	1,997	1,375	622	407	236	171	559	337	222	907	331	82	285	209	1,247	323	451	396	77	11,645				
その他	0	14	67	1	13	6	26	22	4	18	9	9	13	7	6	14	8	6	0	0	39	16	15	8	0	211				
経路計	4,923	4,186	2,949	1,760	2,527	2,409	4,619	3,427	1,192	1,601	883	718	2,233	1,508	725	2,463	847	457	594	565	3,941	1,409	934	1,143	455	33,611				

方法		本人		家族等		相談協力員		関係機関		その他		経路計		本人		家族等		相談協力員		関係機関		その他		経路計		本人		家族等		相談協力員		関係機関		その他		経路計	
		電話	文書	来所	訪問	巡回	電話	文書	来所	訪問	巡回	電話	文書	来所	訪問	巡回	電話	文書	来所	訪問	巡回	電話	文書	来所	訪問	巡回	電話	文書	来所	訪問	巡回	電話	文書	来所	訪問	巡回	
本人	電話	218	184	175	70	124	235	232	188	64	111	77	34	117	62	55	87	26	13	18	30	132	25	29	30	48	1,685										
	文書	0	1	0	1	10	20	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	11	0	0	45										
家族等	来所	38	20	32	12	10	27	31	26	5	57	39	18	28	6	22	23	8	8	6	1	37	13	15	9	0	315										
	訪問	2,201	1,884	569	704	768	1,153	1,268	1,070	198	484	257	227	822	621	201	771	175	219	169	208	1,482	654	175	432	221	12,106										
相談協力員	巡回	0	0	0	0	0	2	5	0	0	7	6	1	27	27	0	4	0	0	1	3	1	0	0	1	0	46										
	電話	228	414	449	220	333	285	552	398	154	221	122	99	331	210	121	332	115	75	69	73	446	72	125	168	81	3,811										
関係機関	文書	1	0	7	2	3	1	17	8	9	0	0	1	1	0	2	1	0	1	0	19	2	1	16	0	53											
	来所	66	79	169	101	78	67	89	64	25	159	84	75	142	87	55	137	75	23	33	6	204	57	77	54	16	1,291										
その他	訪問	223	254	295	37	114	133	296	245	51	108	40	68	170	147	23	162	100	17	12	33	271	206	27	26	12	2,063										
	巡回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	3	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	6										
本人	電話	0	0	46	1	2	29	76	29	47	16	7	9	18	0	18	16	6	9	0	1	9	7	2	0	0	213										
	文書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
家族等	来所	0	0	10	0	0	2	16	13	3	7	3	4	2	0	2	4	0	3	0	1	13	5	6	2	0	54										
	訪問	0	0	11	0	0	2	16	9	7	1	1	0	0	0	0	3	1	2	0	0	29	28	0	1	0	62										
相談協力員	巡回	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2										
	電話	1,201	884	773	409	724	386	1,438	923	515	290	178	112	368	212	156	551	182	61	169	139	748	114	292	273	69	7,772										
関係機関	文書	215	13	22	132	204	19	66	45	21	3	0	3	14	7	7	86	52	0	18	16	36	2	31	3	0	810										
	来所	218	126	130	18	50	10	98	85	13	61	24	37	35	14	21	116	31	16	46	23	235	53	102	76	4	1,097										
その他	訪問	314	313	194	52	91	29	398	322	76	47	28	19	141	103	38	148	66	11	41	30	228	154	26	44	4	1,955										
	巡回	0	0	0	0	1	0	0	0	6	6	0	1	1	0	12	0	0	11	1	0	0	0	0	0	0	20										
本人	電話	0	11	32	0	7	6	18	16	2	11	7	4	2	1	4	4	0	0	0	16	5	6	5	0	107											
	文書	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	2	0	0	4											
家族等	来所	0	2	9	1	0	1	1	0	2	2	0	4	4	0	1	1	0	0	0	12	7	4	1	0	32											
	訪問	0	1	25	0	6	0	7	5	2	5	0	5	6	1	5	2	2	0	0	9	4	3	2	0	61											
相談協力員	巡回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1										
	電話	1,647	1,493	1,475	700	1,190	941	2,316	1,534	782	649	391	258	836	485	351	990	333	158	256	243	1,351	223	454	476	198	13,588										
関係機関	文書	216	14	30	135	217	40	83	53	30	5	1	4	15	8	7	89	54	0	19	16	68	4	45	19	0	912										
	来所	322	227	350	132	138	106	235	189	46	286	152	134	211	111	100	281	115	50	85	31	501	135	204	142	20	2,789										
その他	訪問	2,738	2,452	1,094	793	979	1,317	1,985	1,651	334	645	326	319	1,139	872	267	1,086	344	249	222	271	2,019	1,046	231	505	237	16,247										
	巡回	0	0	0	0	3	5	0	0	16	13	3	32	32	0	17	1	0	12	4	2	1	0	1	0	75											
方法計	4,923	4,186	2,949	1,760	2,527	2,409	4,619	3,427	1,192	1,601	883	718	2,233	1,508	725	2,463	847	457	594	565	3,941	1,409	934	1,143	455	33,611											

③ 時間外対応

	夜間	休日	計	本人	家族等	相談協力員	関係機関	その他	本人	家族等	相談協力員	関係機関	その他	本人	家族等	相談協力員	関係機関	その他	本人	家族等	相談協力員	関係機関	その他	本人	家族等	相談協力員	関係機関	その他	本人	家族等	相談協力員	関係機関	その他	本人	家族等	相談協力員	関係機関	その他
夜間	3	7	162	4	15	1	32	19	13	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	3	0	1	0	2	0	230												
休日	4	8	24	8	29	3	128	109	19	14	6	8	6	0	6	1	1	0	0	11	0	7	2	2	236													
計	7	15	186	12	44	4	160	128	32	16	7	9	6	0	6	2	1	0	1	14	0	8	2	4	466													

平成30年度地域包括支援センター実績

④ 相談内容

Table with 26 columns (Municipality, District, etc.) and 5 rows of consultation content including '介護認定関係', 'サービス内容関係', '苦情関係', 'サービス紹介', 'その他', and '介護計'.

Table with 26 columns and 3 rows of consultation content including '介護方法や介護の悩み', '医療', and '高齢者や介護者の健康'.

Table with 26 columns and 8 rows of consultation content including '虐待(疑いを含む)', '消費者被害', '多重債務', '日常生活自立支援事業', '成年後見制度', 'その他', '権利計', and '見守り(実態把握から)'.

Table with 26 columns and 13 rows of consultation content including 'ふれあいランチサービス', '美助っ人・ボランティア', 'すこやかサロン', 'ショーステイ', '日常生活用具', '福祉施設', '外出支援サービス', '福祉機器', '住宅改修', '救急医療情報キット', 'その他(生きがいデイ)', '生活・経済関係', and '保・福祉'.

Table with 26 columns and 5 rows of consultation content including '法律相談', 'いきがい関係', 'その他(障害)', 'その他計', and '合計'.

⑤ ケアマネジメント支援

Table with 26 columns and 13 rows of care management support content including '相談案件数', 'サービス担当者会議', '同行訪問', '単独訪問', '社会資源の紹介', '関係機関の調整', 'ケアマネへの研修会開催', '本庁・総合事務所への連絡', 'その他(カンファレンス)', and '計'.

⑥ 地域ケア会議(包括が主催する会議)

	たかだ	みんなできる	センター病院	高田の郷	リポーン	ふもと	府中会			しおさい			柿崎			蒲川原				あたご				計		
							府中会(再掲)	名立(再掲)		大湯(再掲)	頸城(再掲)		柿崎(再掲)	吉川(再掲)		蒲川原(再掲)	安塚(再掲)	大島(再掲)	牧(再掲)		三和(再掲)	中郷(再掲)	板倉(再掲)		清里(再掲)	
地域ケア会議	3	3	3	4	3	3	3	2	1	3	1	2	4	3	1	8	2	2	2	2	4	1	1	1	1	41
計	3	3	3	4	3	3	3	2	1	3	1	2	4	3	1	8	2	2	2	2	4	1	1	1	1	41

⑦ その他の会議

	たかだ	みんなできる	センター病院	高田の郷	リポーン	ふもと	府中会			しおさい			柿崎			蒲川原				あたご				計		
							府中会(再掲)	名立(再掲)		大湯(再掲)	頸城(再掲)		柿崎(再掲)	吉川(再掲)		蒲川原(再掲)	安塚(再掲)	大島(再掲)	牧(再掲)		三和(再掲)	中郷(再掲)	板倉(再掲)		清里(再掲)	
民生委員会議・研修会	3	3	11	8	5	5	10	1	9	18	11	7	7	5	2	42	17	9	8	8	31	10	7	4	10	143
運営推進会議	6	14	12	47	26	27	33	18	15	24	5	19	9	5	4	13	4	9	0	0	40	19	11	7	3	251
連絡会	14	3	2	10	0	4	11	0	11	0	0	0	73	29	44	162	39	40	48	35	42	9	13	7	13	321
個別地域ケア会議	6	6	6	6	6	6	6	4	2	6	3	3	10	6	4	5	2	1	1	1	11	3	3	3	2	74
その他	3	8	11	16	26	20	15	6	9	7	2	5	20	9	11	32	12	3	10	7	36	15	3	11	7	194
計	32	34	42	87	63	62	75	29	46	55	21	34	119	54	65	254	74	62	67	51	160	56	37	32	35	983

⑧ 啓発業務

	たかだ	みんなできる	センター病院	高田の郷	リポーン	ふもと	府中会			しおさい			柿崎			蒲川原				あたご				計		
							府中会(再掲)	名立(再掲)		大湯(再掲)	頸城(再掲)		柿崎(再掲)	吉川(再掲)		蒲川原(再掲)	安塚(再掲)	大島(再掲)	牧(再掲)		三和(再掲)	中郷(再掲)	板倉(再掲)		清里(再掲)	
介護予防教室	2	13	18	23	59	22	8	6	2	29	11	18	38	30	8	54	9	18	13	14	19	7	0	5	7	285
市民以外への啓発	0	1	0	1	1	0	4	4	0	6	3	3	0	0	0	5	0	4	1	0	0	0	0	0	0	18
その他	2	9	7	13	20	37	5	4	1	8	4	4	44	34	10	27	12	9	3	3	25	11	2	10	2	197
計	4	23	25	37	80	59	17	14	3	43	18	25	82	64	18	86	21	31	17	17	44	18	2	15	9	500

⑨ 研修会

	たかだ	みんなできる	センター病院	高田の郷	リポーン	ふもと	府中会			しおさい			柿崎			蒲川原				あたご				計		
							府中会(再掲)	名立(再掲)		大湯(再掲)	頸城(再掲)		柿崎(再掲)	吉川(再掲)		蒲川原(再掲)	安塚(再掲)	大島(再掲)	牧(再掲)		三和(再掲)	中郷(再掲)	板倉(再掲)		清里(再掲)	
研修会(件数)	19	24	30	26	30	36	37	31	6	40	19	21	24	16	8	66	20	15	18	13	59	26	14	12	7	391

上越市での高齢者虐待の状況について（平成30年度末現在）

1. 新規虐待受理件数（疑い含む）

	総計
H26年度	28
H27年度	40
H28年度	37
H29年度	50
H30年度	51

2. 被虐待者の通報者内訳（重複あり）

	ケアマネ	高齢者本人	親族・家族	近隣・知人	民生委員	行政職員	介護保険事業所	警察	包括	医療機関	虐待者自身	その他
H26年度	13	2	2	1	3	0	1	5	0	0	0	1
H27年度	16	0	4	0	1	0	6	11	0	0	0	2
H28年度	13	0	2	3	0	0	5	14	0	0	1	1
H29年度	7	3	2	0	1	1	3	28	3	2	0	0
H30年度	9	0	3	0	0	2	12	22	0	1	0	2

3. コアメンバー会議開催数

	総計
H26年度	26
H27年度	32
H28年度	23
H29年度	24
H30年度	34

4. 新規被虐待者の性別

	総数	男性	女性
H26年度	23	2	21
H27年度	24	2	22
H28年度	22	6	16
H29年度	20	5	15
H30年度	24	7	17
総数	113	22	91
割合		19.5	80.5

5. 虐待の種別（重複あり）

	身体的虐待	介護放棄	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待
H26年度	18	4	12	0	5
H27年度	19	2	10	0	3
H28年度	21	2	14	0	0
H29年度	14	3	13	0	2
H30年度	22	5	16	0	2

6. 新規被虐待者の年齢

	総数	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	64歳以下
H26年度	23	2	1	6	6	4	4	0
H27年度	24	1	2	2	6	10	3	0
H28年度	22	1	2	3	7	4	5	0
H29年度	20	1	1	4	5	4	5	0
H30年度	24	4	3	5	4	3	4	1
総数	113	9	9	20	28	25	21	1
割合		8.0	8.0	17.7	24.8	22.1	18.6	0.9

7. 被虐待者の介護保険の認定状況

	総数	未申請	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
H26年度	23	3	1	0	1	2	7	3	4	2
H27年度	24	5	0	2	1	4	7	1	4	0
H28年度	22	2	0	1	0	5	5	6	3	0
H29年度	20	8	0	0	2	3	5	2	0	0
H30年度	24	5	0	1	1	5	7	1	3	1

8. 被虐待者の認知症の有無（介護保険認定者の内、主治医意見書における「認知症高齢者の日常生活自立度」の内訳）

	総数	認定なし	認定あり						
			自立	I	II a	II b	III a	III b	IV
H26年度	23	4	1	3	4	6	5	0	0
H27年度	24	5	2	2	0	9	5	1	0
H28年度	22	2	1	3	0	7	9	0	0
H29年度	20	8	1	4	1	4	1	0	1
H30年度	24	5	2	4	3	3	4	1	2

9. 虐待者との同居・別居

	総数	虐待者との同居	虐待者及び他家族との同居	虐待者と別居
H26年度	23	12	10	1
H27年度	24	12	10	2
H28年度	22	8	14	0
H29年度	20	11	9	0
H30年度	24	9	15	0
総数	113	52	58	3
割合		46.0	51.3	2.7

10. 世帯構成

	総数	夫婦二人	未婚の子と同一世帯	配偶者と未婚の子	子夫婦と同一世帯	配偶者と既婚の子	その他 ※1
H26年度	14	4	10	0	8	1	0
H27年度	11	4	5	2	8	4	1
H28年度	11	4	5	2	6	4	1
H29年度	20	4	6	0	8	1	1
H30年度	24	4	7	1	6	1	5
総数	113	20	33	5	36	11	8
割合		17.7	29.2	4.4	31.9	9.7	7.1

11. 虐待者との関係（重複あり）

	総数	夫	妻	息子	娘	息子の妻	兄弟姉妹	娘の夫	孫	その他親族	その他※2
H26年度	25	4	1	12	3	2	0	2	1	0	0
H27年度	24	4	0	14	2	2	0	1	1	0	0
H28年度	22	4	4	5	3	2	1	1	2	0	0
H29年度	20	5	1	10	1	1	0	0	1	1	0
H30年度	24	5	2	10	2	2	2	0	0	1	0

12. 虐待への対応

	総数	分離・一時分離				在宅サービス等に対応	
		施設入所※1	SS利用	本人入院	その他※3		
H26年度	23	9	3	3	1	2	14
H27年度	24	3	1	0	0	2	21
H28年度	22	9	1	7	1	0	13
H29年度	20	5	2	1	2	0	15
H30年度	24	8	1	1	1	5	16
総数	113	34	8	12	5	9	79
割合		30.1	23.5	35.3	14.7	26.5	69.9

13. 介護保険新規申請

14. 成年後見制度利用（検討中・手続き中含む）

※1 施設の入所先
・特養、老健、グループホーム、千寿園、生活支援ハウス、五智養護老人ホームなど

※2 その他の内容
・親族宅へ避難
・虐待者の入院、施設入所
・民間アパートへの入居
・被虐待者の死亡

	総計
H26年度	0
H27年度	1
H28年度	1
H29年度	0
H30年度	4

	総計	
		市長申立
H26年度	4	1
H27年度	1	0
H28年度	0	0
H29年度	0	0
H30年度	0	0

※1：母との2人暮らし、きょうだい夫婦との同居など

※2：特養、老健、グループホーム、千寿園、生活支援ハウス、五智養護老人ホームなど

※3：親族宅へ避難、虐待者の入院・施設入所、民間アパートへの入居、被虐待者の死亡

○まとめ

・平成30年度は、身体的虐待の件数が多くなっていたが、いずれも養護者の介護負担が原因となっているケースが多かった。適切な介護保険サービスの利用につなげ、介護負担の軽減に努めた。

・精神疾患を抱えている養護者に対しては、医療との連携を行うなどして、虐待発生の原因の解消に努めた。

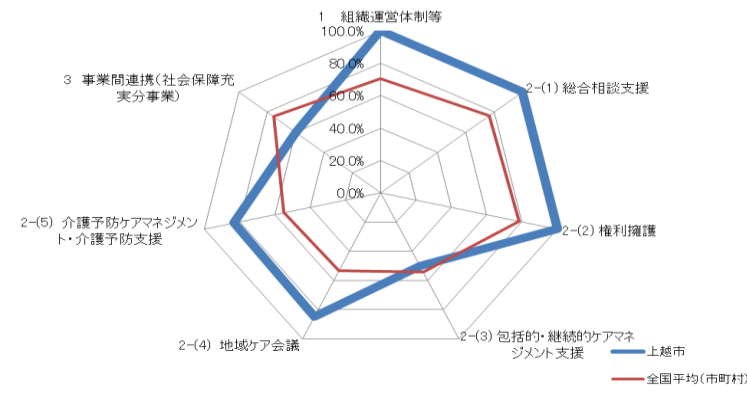
・高齢者の安全確保のために施設入所で物理的に距離を置くケースもあったが、経済的な余裕がない家庭については、「通所介護と短期入所」の組み合わせを「小規模多機能型居宅介護」の利用に変更して、経済的状況に合った対応を行ったケースがあった。

・介護に対するこだわりが強い養護者が、自分のやり方、時間など融通を利かせられず、思い通りにしないと高齢者に暴力を振るうというケースがあった。

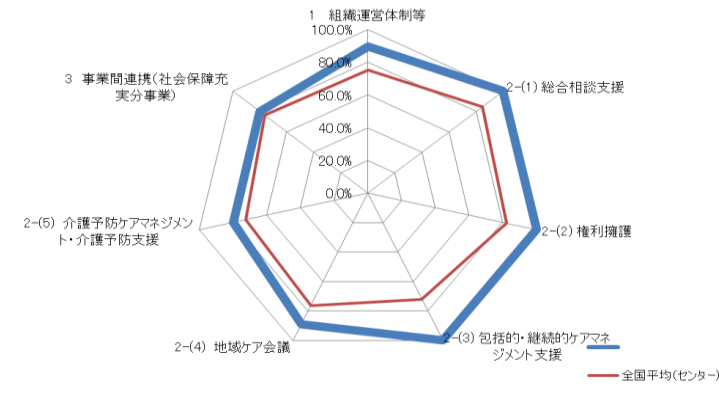
・養護者の知的障害や発達障害が疑われる案件が複数見られたため、必要な支援につなげるために、地域包括支援センター職員の障害理解を深めることが必要と思われた。

平成 30 年度地域包括支援センター自己評価票

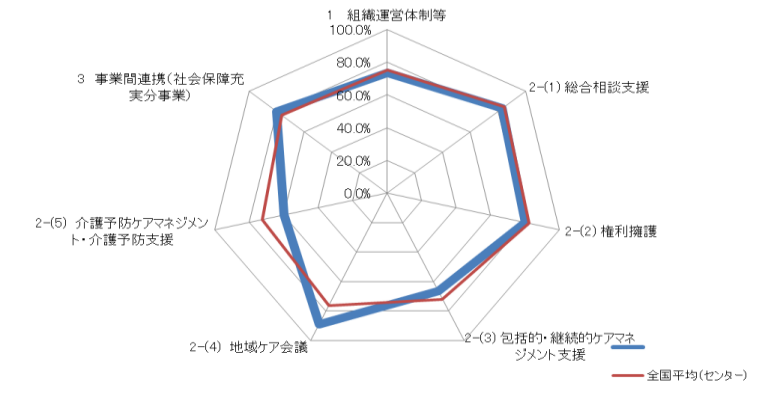
【上越市】



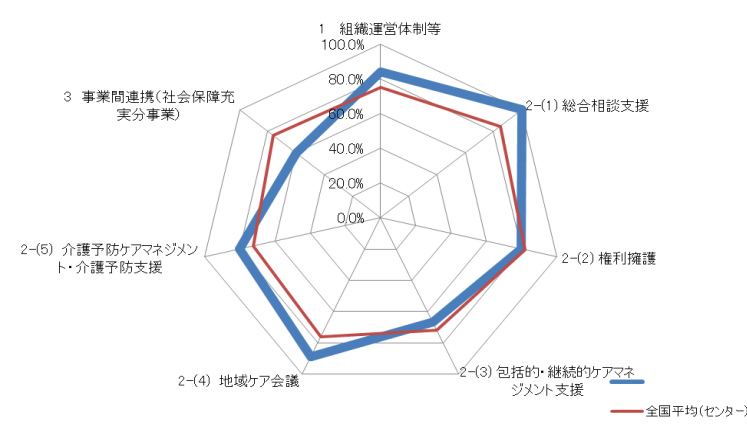
【D(合併前上越市)】



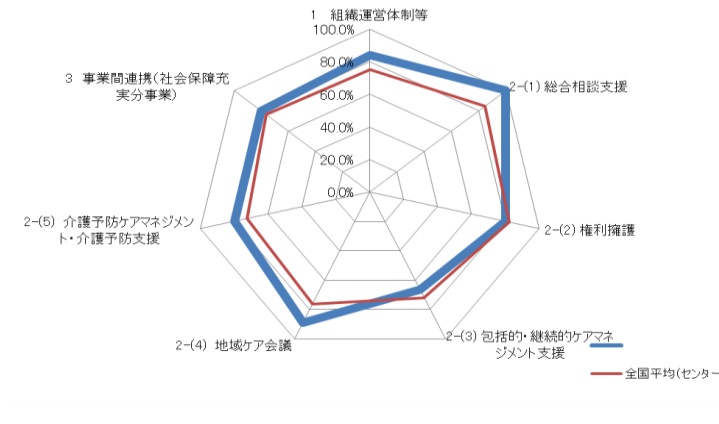
【H(13区)】



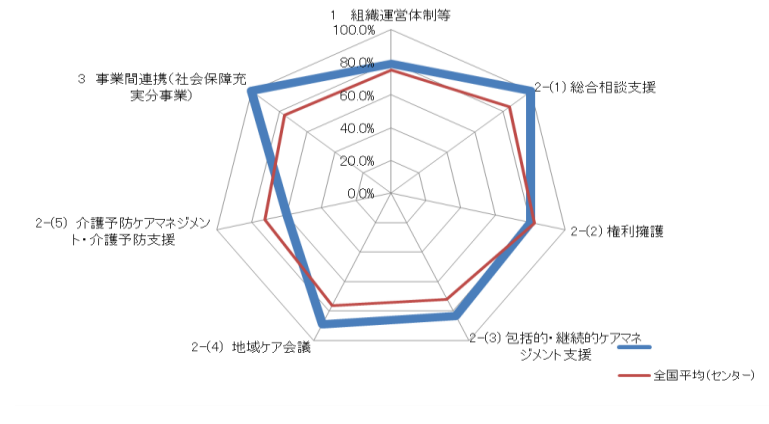
【A(合併前上越市)】



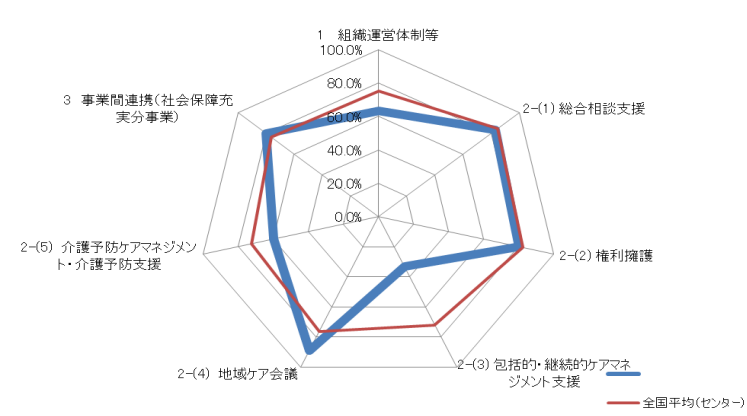
【E(合併前上越市)】



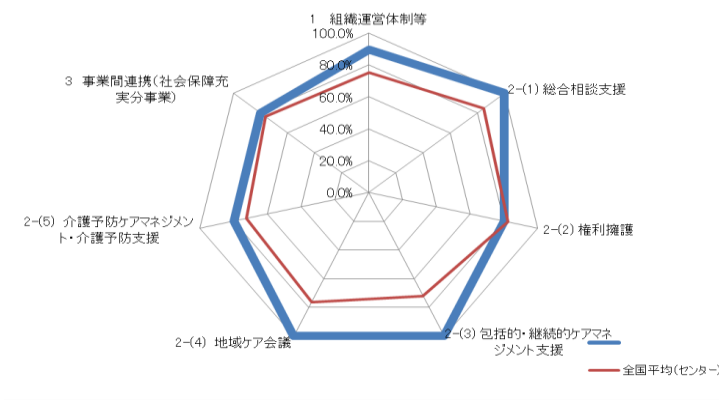
【I(13区)】



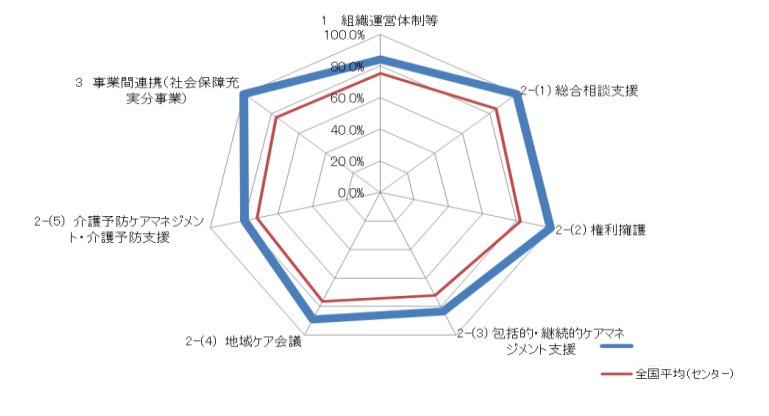
【B(合併前上越市)】



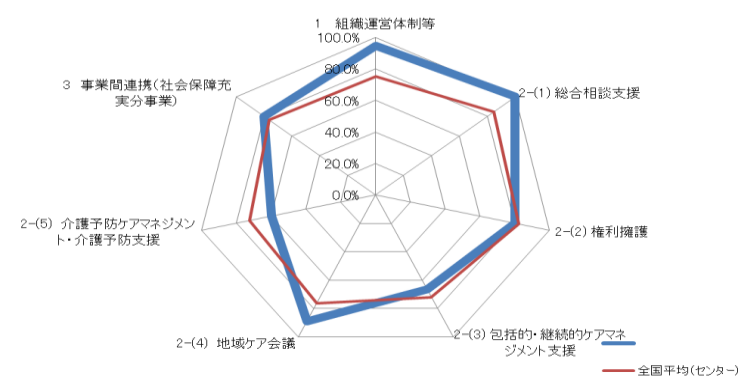
【F(合併前上越市)】



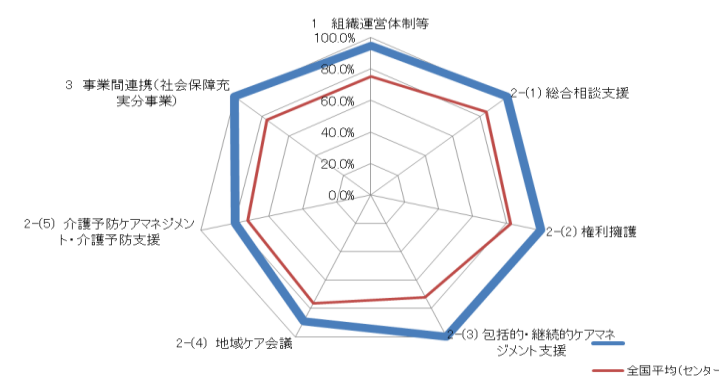
【J(13区)】



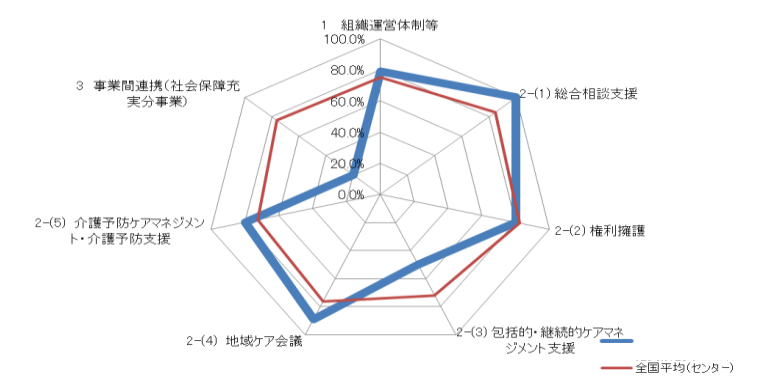
【C(合併前上越市)】



【G(合併前上越市)】



【K(13区)】



自己評価票項目説明

「1 組織運営体制等」

3 職種の配置や平日以外の相談窓口の設置、住民に対する事業所の周知、個人情報管理、苦情対応等利用者満足向上等に関する事。

「2-(1) 総合相談支援」

市に対する相談実績の報告や、記録の管理等に関する事。

「2-(2) 権利擁護」

高齢者虐待対応や、消費者被害に関する関係機関との連携等に関する事。

「2-(3) 包括的・継続的ケアマネジメント」

研修会の企画・開催や相談事例の管理など、介護支援専門員に対する支援等に関する事。

「2-(4) 地域ケア会議」

個別地域ケア会議や、日常生活圏域地域ケア会議に関する事。個別地域ケア会議開催後の事例のモニタリングや、市に対する計画書・報告書の提出等について。

「2-(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援」

介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、インフォーマルな資源の検討や導入や、居宅介護支援事業所に委託した際の、台帳への記録・管理等に関する事。

「3 事業間連携（社会保障充実分事業）」

医療関係者との連携や、認知症初期集中支援チームとの情報共有等に関する事。

令和元年度地域包括支援センターの業務内容

○令和元年度の地域包括支援センターの重点取組方針

① 上越市認知症施策総合戦略（上越市版オレンジプラン）に基づく認知症施策の推進

- ・市民が認知症を正しく理解し、全ての認知症の人が安全・安心な生活を送ることができる状態とするため、認知症の予防や早期発見の重要性など、認知症に関する正しい理解の普及啓発に努めるとともに、認知症に関する知識や対応能力を高め、地域で気軽に認知症の相談ができる「認知症のなんでも相談室」の役割を担う。

② 上越市版地域包括ケアシステムの構築

- ・令和 2 年度から地域包括支援センターに引きこもりや障害のある人の相談支援について業務を付加することを検討しており、障害特性の理解や自立支援等についての理解を深め、相談支援体制の強化を図り、上越市版地域包括ケアシステムの構築につなげる

○業務内容

① 総合相談支援業務

地域の高齢者の相談業務、実態把握、福祉サービスの調整等

② 権利擁護業務

虐待の防止・早期発見、成年後見制度の利用支援等

③ 地域包括ケアシステム構築のための業務

地域ケア会議を通じて社会的資源が有機的に連携することができる環境を整備すること

④ 介護支援専門員への支援業務

支援困難事例に関する介護支援専門員への助言及び日常的な指導活動等

⑤ 介護予防ケアマネジメント

チェックリスト対象者、要支援 1・2 認定者に対して、介護予防及び日常生活支援を包括的、効果的に行う。

○業務実績

・令和元年度実績(令和元年 9 月末時点) (単位：件 延べ件数)

区 分		相談等件数
①総合相談支援業務	介護保険	12,513
	介護方法や介護の悩み	2,472
	医療	3,388
	高齢者や介護者の健康	6,104
	保健・福祉サービス	3,048
	その他	477
	実態把握	4,371
②権利擁護に関する相談		708
④介護支援専門員への支援業務		1,311
合 計		34,392

区 分	令和元年度(回)
③ 地域包括ケアシステム構築のための業務 (会議開催数)	19

- ・「地域における高齢者の見守り」をテーマに取り上げたところが多かった。
- ・医療が必要になった時や認知症になった時に、どのような支援体制があれば住み慣れた地域で暮らし続けられるかについて、グループワークを通じて意見交換を行った。
- ・市の地区担当保健師を交えて、地域の健康課題について情報の共有を行った会議もあった。介護・福祉・医療・行政の持つ情報を一堂に集めて情報交換・意見交換を行うことで、連携の取りやすい関係を築くことができた。

④ 介護支援専門員への支援業務

○地域包括支援センター主催の研修会等

- ・介護支援専門員と病院の連携に関する研修会、介護予防ケアマネジメントの考え方に関する研修会等の内容で、計 16 回開催している(10 月 29 日時点)。

○成果

- ・「上越市版地域包括ケアシステムについて・介護支援専門員に求めること」
介護支援専門員のニーズに基づき、自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメント実施に向け、多職種が協働する支援体制を強化する機会となった。
- ・「主任介護支援専門員情報交換会」
地域の主任介護支援専門員同士の連携を強化することを目的に開催した。グループワークでは、日頃の悩みや地域課題について話し合い、顔の見える関係作りにつながることができた。
- ・「介護支援専門員合同研修会」
介護支援専門員と病院職員(退院調整看護師や医療ソーシャルワーカーなど)が集まり、地域連携連絡票の活用について学んだ。うまくいった活用事例の報告のほか、グループワークを通して、介護支援専門員側と病院側の「知りたいこと」「伝えたいこと」の情報交換を行うことができた。

○日々の支援

- ・介護予防ケアマネジメントについての内容の相談、助言
- ・予防に資するケアプラン内容になっているかの相談、助言
- ・インフォーマルサービスの検討、導入が行なわれているか
- ・処遇困難事例への支援 等

○市主催の研修会

開催日時	対 象	内 容
5月24日	地域包括支援センター	第1回地域包括支援センター職員研修会 ・認知症に関する相談対応力向上研修
7月26日	地域包括支援センター	第2回地域包括支援センター職員研修会 ・在宅医療・介護連携に向けた取組について ・もしバナゲームについて
9月27日	地域包括支援センター	第3回地域包括支援センター職員研修会 ・生活習慣病重症化予防について ・介護予防ケアマネジメントについて

- ・ 毎回、介護保険制度改正や市の事業の周知等の連絡を実施。
- ・ 2か月ごとに、事務局による巡回訪問を実施(4月、6月、8月、10月に実施済)。
- ・ 11月・令和2年1月・3月に研修会、12月・令和2年2月に事務局による巡回を実施予定。

○個別地域ケア会議

- ・ 開催数：45回（令和元年9月末現在）
- ・ 「対象者が困っていること」ではなく「支援者が心配なこと」に焦点を当てていたケースに対しては、多職種の視点を向けて意見交換をしたことで、真に対象者が抱えている困り事や、大切にしている事の気付きにつながり、介護支援専門員の資質向上につながった。
- ・ 昨年度に引き続き、血圧や体重の変化・健康管理に対する意識が薄かったり、医療情報が十分把握できていなかったりするケースが見られた。会議の場での助言にとどめず、介護支援専門員のアフターフォローを継続していくよう地域包括支援センターに指導した。

すこやかに老いるための市民啓発講座（市独自の介護予防事業）

○令和元年度すこやかに老いるための市民啓発講座の実施状況

【目的】

高齢化の進展に伴い、今後、認知症者が増加すること、また本市においては高齢者の自殺が多い現状から、認知症や自殺予防についての知識普及を含めた市民啓発講座を開催し、今後どのように老後を過ごしていきたいかを自身で考えてもらうきっかけづくりとする。

【実施状況】

地域支え合い事業すこやかサロンと日程を合わせる、就労者が参加しやすいよう土曜日に開催する、平成30年度のアンケートを参考にすることで開催時期や時間を設定した他、市の健診会場でチラシを配布して、講座の周知を図った。

【実施内容と延べ参加者数】

※令和元年10月4日現在の開催数：81回（全112回開催予定）

回	内 容	講 師	延べ参加者数
1	○上越市の高齢者の医療や介護の実態について ○地域の高齢者の総合相談窓口の紹介 ○地域とつながることの大切さについて（地域包括ケアシステムについて）	市職員（すこやかなくらし包括支援センター） 地域包括支援センター職員	174人
2	○オレンジプラン、上越市の認知症の実態 ○認知症の正しい理解と予防について ○認知症予防についてできること・認知症の方を見掛けたらできること	市職員（すこやかなくらし包括支援センター） 認知症疾患医療センター職員	227人
3	○高齢者のこころの健康について ○こころの健康について、自分でできることを考える、話し合う	市職員（健康づくり推進課）	167人
4	○住み慣れた地域で暮らし続けるために、今、できること ○今後の人生、もしもの時について考える」	市職員（すこやかなくらし包括支援センター） 地域包括支援センター職員	148人
合 計（延べ参加者数）			716人

【参加者の年代】

年代	20代	30代	40代	50代
延べ人数	9人	3人	19人	27人
割合	1.3%	0.4%	2.7%	3.8%

年代	60代	70代	80代	90代	合計
延べ人数	170人	281人	176人	31人	716人
割合	23.7%	39.2%	24.6%	4.3%	100%

【成 果】

- ・参加者から、「なんでも相談できる窓口が分かって良かった」という声が多く聴かれた。
- ・講座の中で、参加者から「知人が消費者被害に遭っているかもしれない」という話があり、その後地域包括支援センターの相談につながった。
- ・参加者が「出向く場所」「集いの場」に興味を持ち、サロンの利用につながった。
- ・町内会から「交通移動手段がない高齢者のために、最寄りの会館で同じ内容で開催してほしい」という依頼があり、町内会対象に、講座を開催した。

【次年度への課題】

- ・参加者が、介護や医療を受けながら在宅で過ごすイメージを描く経験がある人が少なかったため、継続して啓発していく必要がある。
- ・4回目に「今後の人生、もしもの時について考える」というテーマを掲げ、在宅医療や看取りについて考える内容にしたが、参加者の理解を深めることが困難であった。テーマは継続しつつも、内容や伝え方を再考する必要があると思われる。